

鉄道開通 150 年記念 企画展

湘南電鉄と県立金沢文庫

—楠山永雄コレクション鉄道資料—



会 期：令和4年7月29日(金)～9月11日(日)
 開館時間：9時～16時30分 (入館は16時まで)

休 館 日：毎週月曜日、8月12日(金)
 観 覧 料：一般250円(150円)、20歳未満・学生150円(100円)、
 65歳以上・高校生100円、中学生・障がい者の方は無料
 ※ () は20名以上の団体料金

主 催：神奈川県立金沢文庫
 協 力：京浜急行電鉄株式会社 森永乳業株式会社 森緑会
 横浜市金沢区役所 横浜金沢観光協会

交通：京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分
 (快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)
 横浜シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分
 (JR根岸線「新杉田駅」接続)

※ご来館の際は、新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願いいたします。発熱等、体調のすぐれない方のご来館はお控えいただきますようお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症の状況にともない、会期や関連行事を変更・中止する場合があります。最新の情報は当館HPまたはお電話にてお問い合わせください。金沢文庫Twitterでも随時情報を発信しております。

神奈川県立金沢文庫
 Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町 142
 TEL：045-701-9069 FAX：045-788-1060
<https://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>



同時開催 山口家文書寄贈記念展示

戦国期に今の金沢区洲崎で活躍していた山口家の文書、天正7年山口越後守宛「里見梅丸朱印状」をご寄贈いただきました。海の交通に関する中世資料です。山口越後守宛「正木憲時朱印状」(個人蔵)と共に展示いたします。天正3年山口越後守宛「里見義継(義頼)印判状」(館山市立博物館所蔵)も写真紹介しますので、安房・里見家ゆかりの鳳凰・獅子・龍の印をお楽しみください。

写真 楠山永雄コレクション資料各種

昭和5年(1930)8月の神奈川県立金沢文庫開館に先立ち、4月1日に湘南電鉄(現京浜急行電鉄)が開業し、金沢文庫駅・金沢八景駅が誕生しました。金沢八景を中心とした楠山永雄コレクションには、関連資料として湘南電鉄も含まれています。

楠山永雄コレクションの鉄道関係資料には湘南電鉄・京浜電鉄のパンフレットや切符が数多くあり、切符は金沢八景、金沢文庫、谷津坂、六浦などと駅ごとに整理されています。横須賀軍港・麒麟ビール間の切符は今ではなき駅名を教えてください。また、「湘南」から「京浜」に代わり今の「京急」に変わった駅の改名記念入場券などをはじめ、記念切符は干支にちなんだ初詣切符、走行距離記念、新型車両など様々です。国鉄・JRの切符は戦前の2等切符もあり、横須賀線の記念切符が多く集められています。昭和初期の駅スタンプも各駅の名物がわかるものです。横浜市電、シーサイドラインの切符類、江ノ電のパンフレットなどもあります。

本展では、これらの鉄道関係資料を一堂に展示いたします。また、楠山コレクションの名品、楠山氏が勤めていた乳業会社関連で集めた牛関係資料や、戦争関係資料も展示し、楠山永雄コレクションの多彩さを紹介します。

- ### 関連行事
- ①8月21日(日) 月例講座「楠山コレクションの鉄道資料とは」
 - ②8月27日(土) 解説講座「牛と楠山永雄氏」
 - ③9月10日(土) 解説講座「湘南電鉄が開通してー昭和初期の金沢の生活ー」

- ### 展示構成
- ・楠山永雄コレクション紹介
 - ・湘南電鉄
 - ・京浜電鉄
 - ・京浜急行
 - ・戦争関連資料
 - ・牛コレクション

共通事項 各回とも 開催時間 13時30分～15時 講師 山地純主任学芸員
会場 神奈川県立金沢文庫大会議室
定員 50名
受講料 無料(ただし当日観覧券が必要です)
申込方法 金沢文庫HP「講座申込フォーム」、または往復はがき(お一人様1講座1通まで)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、①8月4日(木)、②8月11日(木祝)、③8月25日(木)必着でお申し込みください。

次回展覧会

運慶 800年遠忌記念特別展
「運慶 鎌倉幕府と三浦一族」
令和4年10月7日(金)～11月27日(日)

展示解説

担当学芸員 8月11日より毎週木曜日 午前11時～
ボランティア 毎週土・日、祝日 午後2時～ 午後3時～